

決算報告書頁	科 目	予 算 現 額	決 算 額	施 策 の 成 果																	
328	土木事務所費 (土木部企画管理室)	698,559	527,501	効率的な公共事業執行体制の整備等 1 五條土木事務所工務第二課の移転 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>五條土木事務所工務第二課庁舎等移転事業</td> <td>14,161</td> <td>国道168号改良事業に伴う庁舎移転に係る職員宿舍設計委託及び移転先への進入路整備に係る用地補償費</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容	五條土木事務所工務第二課庁舎等移転事業	14,161	国道168号改良事業に伴う庁舎移転に係る職員宿舍設計委託及び移転先への進入路整備に係る用地補償費											
事業名	金額	内 容																			
五條土木事務所工務第二課庁舎等移転事業	14,161	国道168号改良事業に伴う庁舎移転に係る職員宿舍設計委託及び移転先への進入路整備に係る用地補償費																			
		前年度繰越分 39,908 当該年度分 658,651	越 2,241 ⊖ 525,260 前年度繰越分 2,241 当該年度分 525,260																		
330	土木諸費 (土木部企画管理室 公共工事契約課 用地対策課 技術管理課)	94,898	77,399	2 公共事業における電子化の推進 26,291千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>談合防止対策としての入札電子化事業</td> <td>16,301</td> <td> 公共工事等において電子入札システムの利用を行い、電子入札対象範囲を順次拡大 土木一式、建築一式、舗装等の工事及び建設コンサルタント等の業務委託の入札を実施 実施件数 1,761件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子入札1件あたりの平均参加者数(名)</td> <td>16.5</td> <td>17.8</td> <td>16.5</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>公共工事電子入札再構築事業</td> <td>9,990</td> <td>公共工事電子入札システムを再構築</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容	談合防止対策としての入札電子化事業	16,301	公共工事等において電子入札システムの利用を行い、電子入札対象範囲を順次拡大 土木一式、建築一式、舗装等の工事及び建設コンサルタント等の業務委託の入札を実施 実施件数 1,761件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子入札1件あたりの平均参加者数(名)</td> <td>16.5</td> <td>17.8</td> <td>16.5</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	電子入札1件あたりの平均参加者数(名)	16.5	17.8	16.5	公共工事電子入札再構築事業	9,990	公共工事電子入札システムを再構築
事業名	金額	内 容																			
談合防止対策としての入札電子化事業	16,301	公共工事等において電子入札システムの利用を行い、電子入札対象範囲を順次拡大 土木一式、建築一式、舗装等の工事及び建設コンサルタント等の業務委託の入札を実施 実施件数 1,761件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子入札1件あたりの平均参加者数(名)</td> <td>16.5</td> <td>17.8</td> <td>16.5</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	電子入札1件あたりの平均参加者数(名)	16.5	17.8	16.5											
成果指標	21年度	22年度	23年度																		
電子入札1件あたりの平均参加者数(名)	16.5	17.8	16.5																		
公共工事電子入札再構築事業	9,990	公共工事電子入札システムを再構築																			
			手 9,832 ⊖ 67,567																		
			3 行政情報の共有化の推進 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地理情報共有化推進事業</td> <td>8,491</td> <td> 地理情報の各部局間での共有、蓄積、活用を図るため、基盤となるデータ及び利用環境を整備 データ利用者育成研修の開催 開催日 平成24年1月12日、13日 受講者数 30名 G I S利活用推進セミナーの開催 開催日 平成24年3月23日 受講者数 45名 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容	地理情報共有化推進事業	8,491	地理情報の各部局間での共有、蓄積、活用を図るため、基盤となるデータ及び利用環境を整備 データ利用者育成研修の開催 開催日 平成24年1月12日、13日 受講者数 30名 G I S利活用推進セミナーの開催 開催日 平成24年3月23日 受講者数 45名												
事業名	金額	内 容																			
地理情報共有化推進事業	8,491	地理情報の各部局間での共有、蓄積、活用を図るため、基盤となるデータ及び利用環境を整備 データ利用者育成研修の開催 開催日 平成24年1月12日、13日 受講者数 30名 G I S利活用推進セミナーの開催 開催日 平成24年3月23日 受講者数 45名																			

332	道路交通環境総務費 (道路・交通環境課)	421,322	414,912 (国 34,522 使 17,251 諸 50 ⊖ 363,089)	地域交通・生活交通の充実 261,764千円																															
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事業名</th> <th style="width: 10%;">金額</th> <th colspan="3" style="width: 69%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">バス生活交通確保推進事業</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">145,286</td> <td colspan="3"> <p>広域的・幹線的バス路線確保推進補助事業（国庫）</p> <p>運行費補助</p> <p>経常収支率の低い広域的・幹線的バス路線を運営する事業者に対して補助することにより、過疎地域のバス路線を維持</p> <p>補助対象経費 運行欠損額（経常収支率が11/20以上の路線が対象）</p> <p>補助対象路線 21路線25系統</p> <p>補助率 県1/2（国1/2直接）</p> <p>車両減価償却費補助</p> <p>広域的・幹線的バス路線を運営する事業者のノンステップバス導入に対して補助することにより、高齢者等の利便性を向上</p> <p>補助対象経費 減価償却費（上限あり）</p> <p>補助率 県1/3（国1/3直接）</p> <p>ノンステップバス導入台数 3台（うち新規1台）</p> <p>広域的・幹線的バス路線確保推進補助事業（県単）</p> <p>国庫補助対象外の広域的・幹線的バス路線を運営する事業者に対して補助することにより、過疎地域の基幹バス路線を維持</p> <p>補助対象経費 運行欠損額</p> <p>補助対象路線 2路線3系統</p> <p>補助率 県1/2</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象路線1km運行あたり平均輸送人員数（人/km）</td> <td style="text-align: center;">0.69</td> <td style="text-align: center;">0.68</td> <td style="text-align: center;">0.73</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">過疎地域の移動手段確保事業</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">2,714</td> <td colspan="3"> <p>過疎地域における移動手段の確保を図るため、通院用広域バスの実証運行やアンケート等を実施</p> <p>対象地域 五條市、野迫川村、十津川村</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実証運行輸送人員数（名）</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">191</td> <td style="text-align: center;">1,622</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容			バス生活交通確保推進事業	145,286	<p>広域的・幹線的バス路線確保推進補助事業（国庫）</p> <p>運行費補助</p> <p>経常収支率の低い広域的・幹線的バス路線を運営する事業者に対して補助することにより、過疎地域のバス路線を維持</p> <p>補助対象経費 運行欠損額（経常収支率が11/20以上の路線が対象）</p> <p>補助対象路線 21路線25系統</p> <p>補助率 県1/2（国1/2直接）</p> <p>車両減価償却費補助</p> <p>広域的・幹線的バス路線を運営する事業者のノンステップバス導入に対して補助することにより、高齢者等の利便性を向上</p> <p>補助対象経費 減価償却費（上限あり）</p> <p>補助率 県1/3（国1/3直接）</p> <p>ノンステップバス導入台数 3台（うち新規1台）</p> <p>広域的・幹線的バス路線確保推進補助事業（県単）</p> <p>国庫補助対象外の広域的・幹線的バス路線を運営する事業者に対して補助することにより、過疎地域の基幹バス路線を維持</p> <p>補助対象経費 運行欠損額</p> <p>補助対象路線 2路線3系統</p> <p>補助率 県1/2</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象路線1km運行あたり平均輸送人員数（人/km）</td> <td style="text-align: center;">0.69</td> <td style="text-align: center;">0.68</td> <td style="text-align: center;">0.73</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	21年度	22年度	23年度	補助対象路線1km運行あたり平均輸送人員数（人/km）	0.69	0.68	0.73	過疎地域の移動手段確保事業	2,714	<p>過疎地域における移動手段の確保を図るため、通院用広域バスの実証運行やアンケート等を実施</p> <p>対象地域 五條市、野迫川村、十津川村</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実証運行輸送人員数（名）</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">191</td> <td style="text-align: center;">1,622</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	21年度	22年度	23年度	実証運行輸送人員数（名）	-	191	1,622
事業名	金額	内 容																																	
バス生活交通確保推進事業	145,286	<p>広域的・幹線的バス路線確保推進補助事業（国庫）</p> <p>運行費補助</p> <p>経常収支率の低い広域的・幹線的バス路線を運営する事業者に対して補助することにより、過疎地域のバス路線を維持</p> <p>補助対象経費 運行欠損額（経常収支率が11/20以上の路線が対象）</p> <p>補助対象路線 21路線25系統</p> <p>補助率 県1/2（国1/2直接）</p> <p>車両減価償却費補助</p> <p>広域的・幹線的バス路線を運営する事業者のノンステップバス導入に対して補助することにより、高齢者等の利便性を向上</p> <p>補助対象経費 減価償却費（上限あり）</p> <p>補助率 県1/3（国1/3直接）</p> <p>ノンステップバス導入台数 3台（うち新規1台）</p> <p>広域的・幹線的バス路線確保推進補助事業（県単）</p> <p>国庫補助対象外の広域的・幹線的バス路線を運営する事業者に対して補助することにより、過疎地域の基幹バス路線を維持</p> <p>補助対象経費 運行欠損額</p> <p>補助対象路線 2路線3系統</p> <p>補助率 県1/2</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象路線1km運行あたり平均輸送人員数（人/km）</td> <td style="text-align: center;">0.69</td> <td style="text-align: center;">0.68</td> <td style="text-align: center;">0.73</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	21年度	22年度	23年度	補助対象路線1km運行あたり平均輸送人員数（人/km）	0.69	0.68	0.73																							
	成果指標	21年度	22年度	23年度																															
補助対象路線1km運行あたり平均輸送人員数（人/km）	0.69	0.68	0.73																																
過疎地域の移動手段確保事業	2,714	<p>過疎地域における移動手段の確保を図るため、通院用広域バスの実証運行やアンケート等を実施</p> <p>対象地域 五條市、野迫川村、十津川村</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実証運行輸送人員数（名）</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">191</td> <td style="text-align: center;">1,622</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	21年度	22年度	23年度	実証運行輸送人員数（名）	-	191	1,622																							
	成果指標	21年度	22年度	23年度																															
実証運行輸送人員数（名）	-	191	1,622																																

決算報告書	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果									
				事業名	金額 千円	内容							
				89,446	<p>県と奈良交通（株）が協働することにより、県内バスネットワークの維持確保やバス利用促進を目的とした連携協定に基づく支援策を実施</p> <p>広域的・幹線的路線確保推進補助事業</p> <p>利用者減少により採算が悪化したバス路線の運行費に対する国庫補助の採算要件を満たすように補助することにより、過疎地域等のバス路線を維持</p> <p>補助対象路線 平成20年度までの補助対象路線のうち、経常収支率が45%以上55%未満の路線 11路線14系統</p> <p>補助額 経常費用の55%と経常収益の差額</p> <p>公共交通（バス）環境向上事業</p> <p>県内におけるバス利用環境の向上を図るため、ノンステップバスの車両購入及びバス停上屋等の整備を支援</p> <p>ノンステップバスの導入支援 5台</p> <p>バス停（上屋・ベンチ）の整備基数 5基</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奈良交通ノンステップバス導入率（%）</td> <td>—</td> <td>14.8</td> <td>19.1</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	奈良交通ノンステップバス導入率（%）	—	14.8	19.1
成果指標	21年度	22年度	23年度										
奈良交通ノンステップバス導入率（%）	—	14.8	19.1										
				2,455	<p>リニア中央新幹線展の開催 県民ホール、いかるがホール</p> <p>リニア親子セミナーの開催 開催回数 1回 参加者数 38組89名</p> <p>広報啓発看板の設置 近鉄奈良駅、近鉄大和八木駅</p> <p>国・鉄道事業者等への要望活動 10回</p>								
				21,863	<p>へリポートの管理運営を実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>着陸回数（回）</td> <td>734</td> <td>766</td> <td>881</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	着陸回数（回）	734	766	881
成果指標	21年度	22年度	23年度										
着陸回数（回）	734	766	881										

334	交通調査費 (道路・交通環境課)	473,071	397,721	観光交通対策の推進 交通調査事業	382,910千円				
		前年度繰越分 54,811 当該年度分 418,260	国 190,800 越 40,000 ⊖ 166,921 前年度繰越分 54,810 当該年度分 342,911 翌年度繰越分 21,000						
				事業名	金額	内容			
				奈良中心市街地の交通対策事業	245,041	奈良公園から平城宮跡・西の京を含むエリアにおける交通渋滞対策の実施 郊外駐車場(奈良阪、中町、天理)によるパークアンドバスライドの実証運行 奈良公園・平城宮跡・西の京を結ぶ観光周遊バスの実証運行			
				奈良公園交通対策事業	97,460	奈良公園エリアの交通渋滞対策及び奈良公園の魅力向上に向けた施策を実施 一方通行化の恒久実施に向けた検討 登大路観光自動車駐車場のターミナル化を検討 公園内周遊バスの実証運行 大仏前観光自動車駐車場への予約システム導入			
				交通基本戦略推進事業	21,378	「奈良県交通基本戦略」に基づく取組を推進するため、広域的路線バスの効率的な運行や交通施策に係るP D C Aサイクルによるマネジメント方法等を検討			
				安心して暮らせる地域公共交通確保事業	6,648	コミュニティバス等の地域公共交通の効率的な運行に向け、3市村の協議会が策定する運行効率化計画の策定を支援 対象地域 大和高田市、橿原市、東吉野村			
						成果指標	21年度	22年度	23年度
						運行効率化計画等策定累計件数(件)	-	-	3
				J R観光列車運行事業	1,758	ラッピングした観光列車をJ R桜井線・和歌山線において運行するとともに、運行情報を県ホームページに掲載			
						成果指標	21年度	22年度	23年度
						ホームページアクセス件数(件)	5,181	9,473	2,595
				地域公共交通活性化検討事業	10,625	法定協議会により策定された「駅周辺活性化計画」等に基づく取組を実施 御所市地域公共交通会議 御所駅等での案内サインの整備や歩行環境の改善 田原本町地域公共交通活性化協議会 乗合型デマンドタクシーの実証運行 延べ利用者数 3,180人 王寺町周辺地域公共交通活性化協議会 県立三室病院のアクセス性向上に向けた乗合タクシーの実証運行 延べ利用者数 389人			

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果									
334	道路環境整備費 (道路・交通環境課)	2,728,456	1,692,938	安全・安心な交通安全施設の提供									
		<small>千円</small> 前年度繰越分 960,657 当該年度分 1,767,799	<small>千円</small> 国 848,208 越 151,318 起 558,800 ⊖ 134,612 前年度繰越分 884,339 当該年度分 808,599 翌年度へ繰越 906,339	1,692,637千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通安全施設整備事業</td> <td>1,684,022</td> <td> <small>千円</small> 「奈良の今後5カ年（平成21年度～平成25年度）の道づくり重点戦略」に基づく「選択と集中」による効率的・効果的な事業展開を推進する中で、通学路や歩行者の多い歩道をバリアフリー化することにより、安全で安心な歩行空間を確保するとともに、交通事故が多い交差点の改良、景観保全が必要な地域等における無電柱化を推進 補助事業 1,578,355千円 国道165号、166号、168号、169号、県道奈良生駒線、 榛原菟田野御杖線、桜井吉野線外28路線（35路線中12路線完了） 県単独事業 105,667千円 国道165号、県道大和郡山環状線外2路線（4路線中1路線完了） 自転車を活用した広域的な周遊観光の促進を図るため、「奈良県自転車利用促進計画」に基づく取組を推進 </td> </tr> <tr> <td>交通安全施設調査事業</td> <td>8,615</td> <td>道路交通要因と交通事故との関連性分析を行うため、警察が管理する交通事故情報を基に県管理道路で発生した交通事故について、発生場所・事故形態・当事者種別等の情報を整理し、交通事故データベースを作成</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	交通安全施設整備事業	1,684,022	<small>千円</small> 「奈良の今後5カ年（平成21年度～平成25年度）の道づくり重点戦略」に基づく「選択と集中」による効率的・効果的な事業展開を推進する中で、通学路や歩行者の多い歩道をバリアフリー化することにより、安全で安心な歩行空間を確保するとともに、交通事故が多い交差点の改良、景観保全が必要な地域等における無電柱化を推進 補助事業 1,578,355千円 国道165号、166号、168号、169号、県道奈良生駒線、 榛原菟田野御杖線、桜井吉野線外28路線（35路線中12路線完了） 県単独事業 105,667千円 国道165号、県道大和郡山環状線外2路線（4路線中1路線完了） 自転車を活用した広域的な周遊観光の促進を図るため、「奈良県自転車利用促進計画」に基づく取組を推進	交通安全施設調査事業	8,615	道路交通要因と交通事故との関連性分析を行うため、警察が管理する交通事故情報を基に県管理道路で発生した交通事故について、発生場所・事故形態・当事者種別等の情報を整理し、交通事故データベースを作成
事業名	金額	内容											
交通安全施設整備事業	1,684,022	<small>千円</small> 「奈良の今後5カ年（平成21年度～平成25年度）の道づくり重点戦略」に基づく「選択と集中」による効率的・効果的な事業展開を推進する中で、通学路や歩行者の多い歩道をバリアフリー化することにより、安全で安心な歩行空間を確保するとともに、交通事故が多い交差点の改良、景観保全が必要な地域等における無電柱化を推進 補助事業 1,578,355千円 国道165号、166号、168号、169号、県道奈良生駒線、 榛原菟田野御杖線、桜井吉野線外28路線（35路線中12路線完了） 県単独事業 105,667千円 国道165号、県道大和郡山環状線外2路線（4路線中1路線完了） 自転車を活用した広域的な周遊観光の促進を図るため、「奈良県自転車利用促進計画」に基づく取組を推進											
交通安全施設調査事業	8,615	道路交通要因と交通事故との関連性分析を行うため、警察が管理する交通事故情報を基に県管理道路で発生した交通事故について、発生場所・事故形態・当事者種別等の情報を整理し、交通事故データベースを作成											
336	道路橋りょう総務費 (道路管理課)	2,777,123	2,656,276	道路整備の推進									
			国 12,495 負 28,517 繰 2,116 諸 1,016 ⊖ 2,612,132	道路管理事業 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路管理事業</td> <td>343,256</td> <td> <small>千円</small> 直営分 道路パトロール、道路情報モニター等の実施 委託分 遠隔地道路の管理等の実施 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	道路管理事業	343,256	<small>千円</small> 直営分 道路パトロール、道路情報モニター等の実施 委託分 遠隔地道路の管理等の実施			
事業名	金額	内容											
道路管理事業	343,256	<small>千円</small> 直営分 道路パトロール、道路情報モニター等の実施 委託分 遠隔地道路の管理等の実施											

336	道路橋りょう 維持管理費 (道路管理課)	10,250,985	6,905,570
			国 2,468,551 使 202,292 手 983 繰 24,758 越 286,047 諸 41,120 起 2,019,500 ⊖ 1,862,319 前年度繰越分 2,475,390 当該年度分 4,430,180 翌年度へ繰越 2,897,853
		前年度繰越分 2,488,336 当該年度分 7,762,649	

紀伊半島大水害からの復旧・復興 [「平成23年度 重点課題に関する評価」掲載課題]

事業名	金額	内容
道路施設維持修繕事業	405,194 ^{千円}	紀伊半島大水害により被害を受けた道路の陥没、照明器具、防護柵・高欄等の補修

道路整備の推進

1 道路維持修繕事業

1,518,869千円

事業名	金額	内容								
道路施設維持修繕事業	1,116,869 ^{千円}	道路の陥没、照明器具、防護柵・高欄等の補修 補助事業 34,592千円 県単独事業 1,082,277千円								
道路施設環境整備事業	343,064	路肩や中央分離帯等の草刈り 国道168号、県道奈良生駒線、大和郡山環状線外63路線 道路清掃、冬期の雪寒対策								
みんなで・ 守ロード事業	4,863	地元自治会等が自主的に実施する草刈りや清掃活動等に対する支援 奈良市般若寺町自治会（県道木津横田線）外92団体 <table border="1"> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td>参加団体数（団体）</td> <td>52</td> <td>75</td> <td>93</td> </tr> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	参加団体数（団体）	52	75	93
成果指標	21年度	22年度	23年度							
参加団体数（団体）	52	75	93							
花いっぱい推進事業	30,164	来県者の多い観光地へのアクセス道路を中心に、花と緑で観光客をもてなす空間を提供 大宮通り（国道369号、県道奈良生駒線）外23路線 <table border="1"> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td>植栽面積（㎡）</td> <td>-</td> <td>500</td> <td>800</td> </tr> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	植栽面積（㎡）	-	500	800
成果指標	21年度	22年度	23年度							
植栽面積（㎡）	-	500	800							
道路安全点検事業 [ふるさと雇用]	23,909	通行車両の安全確保を図るため、橋梁・道路附属物の調査点検を実施 <table border="1"> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td>点検橋梁数（橋）</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>647</td> </tr> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	点検橋梁数（橋）	-	-	647
成果指標	21年度	22年度	23年度							
点検橋梁数（橋）	-	-	647							

2 橋りょう維持補修事業

事業名	金額	内容
橋りょう維持補修事業	37,359 ^{千円}	橋梁の防護柵修繕、塗装塗り替え工事などの小規模修繕 県道五條吉野線（柴橋）、県道下市宗桧線（白金橋）

決算報告書	科目	予算現額	決算額	施策の成果		
				3 道路橋りよう保全整備事業 4,877,049千円		
				事業名	金額	内容
				道路災害防除事業	2,505,951	崩落の発生箇所や兆候がある箇所を優先した法面対策工事等 補助事業 2,424,469千円 49カ所 国道168号、169号、309号、368号、369号、370号、425号 県道高野天川線、龍神十津川線、笠置山添線、大台河合線外11路線 完了箇所 国道368号（御杖村菅野地区）、県道大阪生駒線（生駒市俵口町地区）外5カ所 災害発生直後の崩土の除去や比較的小規模な法面対策工事等 地域防災計画に指定された路線で道路災害の発生防止を図るための小規模な法面修繕工事 県単独事業 81,482千円 小規模法面対策工事 国道168号、県道奈良名張線、古瀬小殿線、五條高取線
				沿道環境整備事業	18,848	低騒音舗装により、騒音を低減化 県道大和高田斑鳩線（斑鳩町）
				舗装補修事業	1,122,829	損傷の著しい路面の舗装補修 国道165号、166号、168号、169号、308号、309号、368号、369号、370号、425号 県道奈良名張線、天理環状線、枚方大和郡山線外23路線
				橋りよう補修事業	1,168,562	緊急輸送道路にかかるとなる橋梁 耐震補強を重点的に実施 老朽による腐食が著しい橋梁 補修を重点的に実施 国道166号、168号、169号、309号外3路線19橋 完了箇所 辻橋、宮戸橋、川合橋、中村橋、大迫橋、柳本橋外10橋
				橋りよう長寿命化修繕計画策定事業	19,739	「事後保全」から「予防保全」への方向転換に組織的に取り組み、道路橋の安全・安心な通行の確保や維持管理コストの削減を図るため、「奈良県橋梁長寿命化修繕計画」を策定 対象 橋長15m未満の橋梁 約1,300橋

公共土木事務 市町村 支 援 事 業	41,120	市町村が管理する橋梁の「予防保全」型維持管理への転換を支援 点 検 受 託 大和高田市、桜井市、御所市、生駒市、宇陀市 三宅町、御杖村、大淀町、東吉野村 計画策定受託 葛城市、斑鳩町、川西町、曾爾村、天川村、 野迫川村、上北山村			
		成 果 指 標	21年度	22年度	23年度
		橋梁長寿命化計画策定受託数 (件)	—	3	7

4 道路施設点検調査事業

事 業 名	金 額	内 容
道路施設点検調査事業	66,250 千円	トンネル調査 栗の木トンネル、大嶽トンネル (国道169号) 外3カ所 路面調査 国道166号、308号、369号外6路線 道路防災調査 国道168号、169号、309号

5 道路改良事業

事 業 名	金 額	内 容
道路改良事業	10,487,785 千円	「奈良の今後5カ年(平成21年度～平成25年度)の道づくり重点戦略」 に基づく「供用目標宣言路線(京奈和自動車道のアクセス道路)」及び 「重点整備宣言箇所(重要な幹線道路ネットワーク)」の整備 主な供用箇所 国道309号 丹生バイパス 一部供用 平成23年4月28日 ※国道169号 高取バイパス 一部供用 平成24年4月20日 注) ※は平成24年4月供用箇所を記載 中山間地域の生活道路における1.5車線の道路整備や狭隘区間の解消 など地域の安全性の確保や活性化に寄与する道路整備 主な供用箇所 ※県道長谷寺停車場線 初瀬工区 平成24年4月20日 ※県道野口平田線 野口工区 平成24年4月26日 注) ※は平成24年4月供用箇所を記載 補助事業 9,050,305千円 国道25号、165号、168号、169号、308号、309号、311号、369号、 425号、県道奈良名張線、奈良まほろばスマートIC(大和郡山広 陵線)、天理王寺線、桜井吉野線、吉野室生寺針線、高野天川線、 下市宗絵線外42路線 県単独事業 1,437,480千円 県道上笠間八幡名張線、奈良大和郡山斑鳩線、河合大和高田線、 五條高取線、吉野東吉野線、五條吉野線、天理斑鳩線外29路線

338	道路橋りょう 新設改良費 (道路建設課)	17,246,369	10,992,961
		前年度繰越分 4,118,595	国 越 5,141,331 諸 367,766 起 159,620 4,136,900 ⊖ 1,187,344 前年度繰越分 3,525,378
		当該年度分 13,127,774	当該年度分 7,467,583 翌年度へ繰越 5,765,355

決算報告書	科目	予算現額	決算額	施策の成果																																	
		千円	千円	<p>6 道路整備計画の策定等 91,847千円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奈良県渋滞解消計画策定事業</td> <td style="text-align: right;">73,643^{千円}</td> <td>「奈良県みんなで作る渋滞解消プラン」で選定した「渋滞が著しい箇所」（全57カ所）に対して、早期の事業効果発現を重視した対策を実施</td> </tr> <tr> <td>ドライバー向け中南和・東部地域観光情報発信事業</td> <td style="text-align: right;">18,204</td> <td>宇陀周辺地域をモデルケースに「道の駅」を活用して、道路利用者に周遊を促す効果的な情報発信を実施 NEXCO西日本との連携により、香芝サービスエリアや「道の駅」を活用して、中南和地域の周遊観光を促す効果的な情報発信を実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>7 中南和・東部地域における道路網整備計画の検討</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.5車線の道路整備計画策定事業</td> <td style="text-align: right;">24,250^{千円}</td> <td>中山間地域を中心とした道路ネットワークについて、視距改良や待避所の設置などの1.5車線の道路整備を導入するための調査</td> </tr> </tbody> </table> <p>8 道路調査事業</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路改良事業等基礎調査事業</td> <td style="text-align: right;">71,776^{千円}</td> <td>古都風致審議会や都市計画審議会で審議するための道路計画の策定及び基礎調査 県道桜井明日香吉野線、枚方大和郡山線 ほか</td> </tr> </tbody> </table> <p>9 市町村道路事業育成補助</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村道路整備事業費補助</td> <td style="text-align: right;">22,713^{千円}</td> <td>国や県の事業に密接に関連する市町村道を整備する市村に対する補助 補助先 宇陀市、下北山村</td> </tr> </tbody> </table> <p>10 第二阪奈有料道路の耐震化</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第二阪奈有料道路耐震事業</td> <td style="text-align: right;">289,319^{千円}</td> <td>県内の緊急輸送道路ネットワークの早期構築を図るため、第1次緊急輸送道路に指定されている第二阪奈有料道路の耐震工事を実施する奈良県道路公社に対する助成 耐震補強工事 竜田川高架橋、新池橋、宝来ランプ橋</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	奈良県渋滞解消計画策定事業	73,643 ^{千円}	「奈良県みんなで作る渋滞解消プラン」で選定した「渋滞が著しい箇所」（全57カ所）に対して、早期の事業効果発現を重視した対策を実施	ドライバー向け中南和・東部地域観光情報発信事業	18,204	宇陀周辺地域をモデルケースに「道の駅」を活用して、道路利用者に周遊を促す効果的な情報発信を実施 NEXCO西日本との連携により、香芝サービスエリアや「道の駅」を活用して、中南和地域の周遊観光を促す効果的な情報発信を実施	事業名	金額	内容	1.5車線の道路整備計画策定事業	24,250 ^{千円}	中山間地域を中心とした道路ネットワークについて、視距改良や待避所の設置などの1.5車線の道路整備を導入するための調査	事業名	金額	内容	道路改良事業等基礎調査事業	71,776 ^{千円}	古都風致審議会や都市計画審議会で審議するための道路計画の策定及び基礎調査 県道桜井明日香吉野線、枚方大和郡山線 ほか	事業名	金額	内容	市町村道路整備事業費補助	22,713 ^{千円}	国や県の事業に密接に関連する市町村道を整備する市村に対する補助 補助先 宇陀市、下北山村	事業名	金額	内容	第二阪奈有料道路耐震事業	289,319 ^{千円}	県内の緊急輸送道路ネットワークの早期構築を図るため、第1次緊急輸送道路に指定されている第二阪奈有料道路の耐震工事を実施する奈良県道路公社に対する助成 耐震補強工事 竜田川高架橋、新池橋、宝来ランプ橋
事業名	金額	内容																																			
奈良県渋滞解消計画策定事業	73,643 ^{千円}	「奈良県みんなで作る渋滞解消プラン」で選定した「渋滞が著しい箇所」（全57カ所）に対して、早期の事業効果発現を重視した対策を実施																																			
ドライバー向け中南和・東部地域観光情報発信事業	18,204	宇陀周辺地域をモデルケースに「道の駅」を活用して、道路利用者に周遊を促す効果的な情報発信を実施 NEXCO西日本との連携により、香芝サービスエリアや「道の駅」を活用して、中南和地域の周遊観光を促す効果的な情報発信を実施																																			
事業名	金額	内容																																			
1.5車線の道路整備計画策定事業	24,250 ^{千円}	中山間地域を中心とした道路ネットワークについて、視距改良や待避所の設置などの1.5車線の道路整備を導入するための調査																																			
事業名	金額	内容																																			
道路改良事業等基礎調査事業	71,776 ^{千円}	古都風致審議会や都市計画審議会で審議するための道路計画の策定及び基礎調査 県道桜井明日香吉野線、枚方大和郡山線 ほか																																			
事業名	金額	内容																																			
市町村道路整備事業費補助	22,713 ^{千円}	国や県の事業に密接に関連する市町村道を整備する市村に対する補助 補助先 宇陀市、下北山村																																			
事業名	金額	内容																																			
第二阪奈有料道路耐震事業	289,319 ^{千円}	県内の緊急輸送道路ネットワークの早期構築を図るため、第1次緊急輸送道路に指定されている第二阪奈有料道路の耐震工事を実施する奈良県道路公社に対する助成 耐震補強工事 竜田川高架橋、新池橋、宝来ランプ橋																																			

340	直轄道路事業費負担金 (道路建設課)	6,838,500	6,449,450 (起 ⊖ 6,395,700 53,750)	11 日本風景街道の展開																					
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本風景街道周辺の歴史的資源活用事業</td> <td>5,271<small>千円</small></td> <td>日本風景街道の活動団体との協働による、風景街道周辺の魅力的な歴史景観等の情報発信 現地調査会 4回 シンポジウム 1回</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	日本風景街道周辺の歴史的資源活用事業	5,271 <small>千円</small>	日本風景街道の活動団体との協働による、風景街道周辺の魅力的な歴史景観等の情報発信 現地調査会 4回 シンポジウム 1回	12 直轄道路事業費負担金														
事業名	金額	内容																							
日本風景街道周辺の歴史的資源活用事業	5,271 <small>千円</small>	日本風景街道の活動団体との協働による、風景街道周辺の魅力的な歴史景観等の情報発信 現地調査会 4回 シンポジウム 1回																							
342	河川維持修繕費 (河川課)	988,553	901,295 (国 負 使 手 財 繰 越 ⊖ 665,123)	治水事業の推進																					
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直轄道路事業費負担金</td> <td>6,449,450<small>千円</small></td> <td> 県の骨格軸である京奈和自動車道(国道24号)の「道づくり重点戦略」に基づく供用目標の達成及び、その他の直轄道路の整備促進のための県負担 国道24号、25号、163号、165号、168号、169号 主な供用箇所 国道24号 京奈和自動車道(大和御所道路御所区間) 一部供用 平成24年3月25日 国道168号 十津川道路 一部供用 平成23年9月16日 国道169号 上北山道路 全面供用 平成24年3月31日 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	直轄道路事業費負担金	6,449,450 <small>千円</small>	県の骨格軸である京奈和自動車道(国道24号)の「道づくり重点戦略」に基づく供用目標の達成及び、その他の直轄道路の整備促進のための県負担 国道24号、25号、163号、165号、168号、169号 主な供用箇所 国道24号 京奈和自動車道(大和御所道路御所区間) 一部供用 平成24年3月25日 国道168号 十津川道路 一部供用 平成23年9月16日 国道169号 上北山道路 全面供用 平成24年3月31日	1 河川維持修繕事業 901,295千円														
事業名	金額	内容																							
直轄道路事業費負担金	6,449,450 <small>千円</small>	県の骨格軸である京奈和自動車道(国道24号)の「道づくり重点戦略」に基づく供用目標の達成及び、その他の直轄道路の整備促進のための県負担 国道24号、25号、163号、165号、168号、169号 主な供用箇所 国道24号 京奈和自動車道(大和御所道路御所区間) 一部供用 平成24年3月25日 国道168号 十津川道路 一部供用 平成23年9月16日 国道169号 上北山道路 全面供用 平成24年3月31日																							
		(前年度繰越分 190,528 当該年度分 798,025)	(前年度繰越分 182,302 当該年度分 718,993)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川維持修繕事業</td> <td>848,029<small>千円</small></td> <td> 築堤部で点検の必要のある堤防及び通水路に利用されている堤防等の除草、河川断面を著しく阻害している堆積土砂の浚渫、護岸の小規模な修繕 堤防除草工 85河川 堆積土砂浚渫工 45河川 護岸等修繕 54河川 </td> </tr> <tr> <td>ダム維持修繕事業</td> <td>32,328</td> <td>初瀬ダム、白川ダム、天理ダム、岩井川ダムの管理施設に係る修繕</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域が育む 川づくり事業</td> <td rowspan="2">3,761</td> <td>より良い河川空間を創出するため、地元自治会やNPOなどの団体が自主的に行う除草等の維持管理活動に対する支援</td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業参加団体数(団体)</td> <td>22</td> <td>35</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	河川維持修繕事業	848,029 <small>千円</small>	築堤部で点検の必要のある堤防及び通水路に利用されている堤防等の除草、河川断面を著しく阻害している堆積土砂の浚渫、護岸の小規模な修繕 堤防除草工 85河川 堆積土砂浚渫工 45河川 護岸等修繕 54河川	ダム維持修繕事業	32,328	初瀬ダム、白川ダム、天理ダム、岩井川ダムの管理施設に係る修繕	地域が育む 川づくり事業	3,761	より良い河川空間を創出するため、地元自治会やNPOなどの団体が自主的に行う除草等の維持管理活動に対する支援	<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業参加団体数(団体)</td> <td>22</td> <td>35</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	事業参加団体数(団体)	22	35	46
事業名	金額	内容																							
河川維持修繕事業	848,029 <small>千円</small>	築堤部で点検の必要のある堤防及び通水路に利用されている堤防等の除草、河川断面を著しく阻害している堆積土砂の浚渫、護岸の小規模な修繕 堤防除草工 85河川 堆積土砂浚渫工 45河川 護岸等修繕 54河川																							
ダム維持修繕事業	32,328	初瀬ダム、白川ダム、天理ダム、岩井川ダムの管理施設に係る修繕																							
地域が育む 川づくり事業	3,761	より良い河川空間を創出するため、地元自治会やNPOなどの団体が自主的に行う除草等の維持管理活動に対する支援																							
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業参加団体数(団体)</td> <td>22</td> <td>35</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	事業参加団体数(団体)	22	35	46															
成果指標	21年度	22年度	23年度																						
事業参加団体数(団体)	22	35	46																						

県単河川美化事業	21,667	適正な河川管理を図るため、不法投棄や不法占拠の防止対策を実施 飛鳥川外18河川
河川空間を軸とした福祉のまちづくり検討事業	6,034	子どもから高齢者までが安心して暮らせる河川空間を軸としたまちづくりのあり方について調査検討 関係者の懇談会やワークショップ、住民参加のイベントを実施 モデル箇所 飛鳥川（田原本町） 中長期的なまちづくり計画素案作成 懇談会の開催等 4回
大和川水質改善事業	7,919	大和川の水質ワースト上位脱却を目指し、流域住民が関心を持てるように水質の現状を見える化するとともに、農業用水を環境用水として有効活用する導水社会実験を実施
河川整備計画調査事業	35,431	大和川水系の河川整備計画の見直しを検討 大和川流域総合治水対策における流域対策の推進を検討
受託河川改良事業	11,824	市町村事業と県河川事業を合併し、効果的な事業効果を上げるため、橿原市及び桜井市から河川改良事業等を受託 曾我川（橋梁工）、寺川（橋梁工）

紀伊半島大水害からの復旧・復興 [「平成23年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 887,091千円

事業名	金額	内容
災害関連緊急砂防事業	98,443	紀伊半島大水害による土砂崩壊等の危険な状況に対処するため、砂防設備を設置 辻堂地区（五條市）外6地区 （保全対象 人家148戸 ほか）
災害関連緊急地すべり対策事業	79,976	紀伊半島大水害による地すべり等の危険な状況に対処するため、地すべり防止施設を設置 宇宮原地区（十津川村）外3地区 （保全対象 人家101戸 ほか）
災害復旧関連調査事業	708,389	紀伊半島大水害等の災害からの復旧に向けた現地調査・設計を実施 宇井地区（五條市）外299カ所
大規模土砂災害実態調査事業	283	紀伊半島大水害における災害対応状況及び被害パターン等の調査・分析

344	砂防費 (砂防課)	11,219,218	3,659,863
			国 負 越 起 ⊖
			前年度繰越分 1,207,352
			38,119
			204,819
			1,617,700
			591,873
		前年度繰越分	1,369,106
		当該年度分	2,290,757
		翌年度へ繰越	4,300,399
		当該年度分	9,850,104

決算報告書	科目	予算現額	決算額	施策の成果																		
				<p>治水事業の推進</p> <p>1 砂防事業 2,738,874千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業名</th> <th style="width: 15%;">金額</th> <th style="width: 55%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常砂防事業</td> <td style="text-align: right;">939,757</td> <td> 流域における荒廃地域の保全及び土石流等の土砂災害から下流部に存在する人家、耕地、公共施設等を保全 補助事業 908,207千円 事業箇所 寺垣内沢（下北山村）外27溪流 （保全対象 人家1,404戸 ほか） 完了箇所 笠間川（宇陀市） （保全対象 奈良県立野外活動第2センター） 県単独事業 31,550千円 事業箇所 樋野沢（御所市）外9溪流 </td> </tr> <tr> <td>急傾斜地崩壊対策事業</td> <td style="text-align: right;">1,083,249</td> <td> 急傾斜地崩壊防止施設の設置等により、急傾斜地の崩壊による災害から生命を保全 補助事業 1,065,082千円 事業箇所 大日川地区（五條市）外40地区 （保全対象 人家614戸 ほか） 完了箇所 小井（イ）地区（十津川村） （保全対象 人家11戸 ほか） 県単独事業 18,167千円 事業箇所 龍口地区（宇陀市）外9地区 </td> </tr> <tr> <td>地すべり対策事業</td> <td style="text-align: right;">353,881</td> <td> 地すべり防止施設等の新設等により、人家、公共建物、河川、道路等の公共施設等に対する地すべり等による被害を除去又は軽減 補助事業 336,778千円 事業箇所 室生地区（宇陀市）外9地区 （保全対象 人家791戸 ほか） 県単独事業 17,102千円 事業箇所 葛地区（曾爾村）外6地区 </td> </tr> <tr> <td>危険箇所等調査事業</td> <td style="text-align: right;">41,573</td> <td>土砂災害ハザードマップ作成の支援及び危険箇所の調査</td> </tr> <tr> <td>土砂災害情報相互通報システム整備事業</td> <td style="text-align: right;">43,457</td> <td>市町村を通じて土砂災害関連情報を住民に提供するシステムの構築 土砂災害警戒情報等配信システム 奈良県全域</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容	通常砂防事業	939,757	流域における荒廃地域の保全及び土石流等の土砂災害から下流部に存在する人家、耕地、公共施設等を保全 補助事業 908,207千円 事業箇所 寺垣内沢（下北山村）外27溪流 （保全対象 人家1,404戸 ほか） 完了箇所 笠間川（宇陀市） （保全対象 奈良県立野外活動第2センター） 県単独事業 31,550千円 事業箇所 樋野沢（御所市）外9溪流	急傾斜地崩壊対策事業	1,083,249	急傾斜地崩壊防止施設の設置等により、急傾斜地の崩壊による災害から生命を保全 補助事業 1,065,082千円 事業箇所 大日川地区（五條市）外40地区 （保全対象 人家614戸 ほか） 完了箇所 小井（イ）地区（十津川村） （保全対象 人家11戸 ほか） 県単独事業 18,167千円 事業箇所 龍口地区（宇陀市）外9地区	地すべり対策事業	353,881	地すべり防止施設等の新設等により、人家、公共建物、河川、道路等の公共施設等に対する地すべり等による被害を除去又は軽減 補助事業 336,778千円 事業箇所 室生地区（宇陀市）外9地区 （保全対象 人家791戸 ほか） 県単独事業 17,102千円 事業箇所 葛地区（曾爾村）外6地区	危険箇所等調査事業	41,573	土砂災害ハザードマップ作成の支援及び危険箇所の調査	土砂災害情報相互通報システム整備事業	43,457	市町村を通じて土砂災害関連情報を住民に提供するシステムの構築 土砂災害警戒情報等配信システム 奈良県全域
事業名	金額	内 容																				
通常砂防事業	939,757	流域における荒廃地域の保全及び土石流等の土砂災害から下流部に存在する人家、耕地、公共施設等を保全 補助事業 908,207千円 事業箇所 寺垣内沢（下北山村）外27溪流 （保全対象 人家1,404戸 ほか） 完了箇所 笠間川（宇陀市） （保全対象 奈良県立野外活動第2センター） 県単独事業 31,550千円 事業箇所 樋野沢（御所市）外9溪流																				
急傾斜地崩壊対策事業	1,083,249	急傾斜地崩壊防止施設の設置等により、急傾斜地の崩壊による災害から生命を保全 補助事業 1,065,082千円 事業箇所 大日川地区（五條市）外40地区 （保全対象 人家614戸 ほか） 完了箇所 小井（イ）地区（十津川村） （保全対象 人家11戸 ほか） 県単独事業 18,167千円 事業箇所 龍口地区（宇陀市）外9地区																				
地すべり対策事業	353,881	地すべり防止施設等の新設等により、人家、公共建物、河川、道路等の公共施設等に対する地すべり等による被害を除去又は軽減 補助事業 336,778千円 事業箇所 室生地区（宇陀市）外9地区 （保全対象 人家791戸 ほか） 県単独事業 17,102千円 事業箇所 葛地区（曾爾村）外6地区																				
危険箇所等調査事業	41,573	土砂災害ハザードマップ作成の支援及び危険箇所の調査																				
土砂災害情報相互通報システム整備事業	43,457	市町村を通じて土砂災害関連情報を住民に提供するシステムの構築 土砂災害警戒情報等配信システム 奈良県全域																				

砂防維持修繕事業	15,703	砂防施設等の修繕を行い機能維持を図り、災害を未然に防止 室生地区（宇陀市）外6地区
土砂災害基礎調査事業	226,662	急傾斜の崩壊、土石流及び地すべりの恐れがある土地に関する調査を実施 平成23年度指定箇所数 土砂災害特別警戒区域（レッド区域） 4カ所
砂防関係調査事業	9,693	斜面崩壊の恐れがある箇所の現地調査 高原川（川上村）外3カ所
大滝関連地すべり調査事業	1,103	地すべり変状把握のための調査 川上村人知地区
災害復旧関連調査事業	23,796	紀伊半島大水害等の災害からの復旧に向けた現地調査・設計を実施 宇井地区（五條市）外299カ所

346

ダム建設費
(河川課)

2,199,952

1,954,993

国	864,867
負	8,006
越	9,952
起	904,400
⊖	167,768
前年度繰越分	785,388
当該年度分	1,169,605
翌年度へ繰越	235,462

前年度繰越分	785,390
当該年度分	1,414,562

2 ダム建設事業

1,899,908千円

事業名	金額	箇所名	内容
ダム建設事業	千円 1,688,886	大門ダム	ダムの建設により、老朽化した大門池堤防の漏水を解消するとともに、地震時の破堤による下流区域の被害を軽減 ダム本体工事、管理設備工事
堰堤改良事業	148,882	初瀬ダム、天理ダム 白川ダム	初瀬ダム 管理設備の更新 天理ダム 貯砂堰堤栈橋工事 白川ダム 堤体観測設備等の更新
ダム管理事業	62,140	天理ダム外3カ所	ダム管理施設の保守点検、維持管理 管理区域の除草・清掃

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果															
346	直轄河川事業費負担金 (河川課)	2,187,700	2,079,626 (起 1,992,800 ⊖ 86,826)	<p>紀伊半島大水害からの復旧・復興 [「平成23年度 重点課題に関する評価」掲載課題]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直轄河川事業負担金</td> <td>1,501,749</td> <td>紀伊半島大水害による河道閉塞（土砂ダム）等の恒久対策工事 五條市大塔町赤谷地区・宇井地区、天川村坪内地区、 野迫川村北股地区、十津川村長殿地区・栗平地区</td> </tr> </tbody> </table> <p>治水事業の推進 直轄河川事業費負担金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直轄河川事業負担金</td> <td>577,877</td> <td>流域治水安全度の向上、浸水被害の軽減を目的として国が直接行う河川等の整備促進や適正な維持管理に対する県負担 河川等の整備 大和川、紀の川、佐保川、木津川、大滝ダム 河川等の維持管理 大和川、木津川、紀の川、猿谷ダム</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	直轄河川事業負担金	1,501,749	紀伊半島大水害による河道閉塞（土砂ダム）等の恒久対策工事 五條市大塔町赤谷地区・宇井地区、天川村坪内地区、 野迫川村北股地区、十津川村長殿地区・栗平地区	事業名	金額	内容	直轄河川事業負担金	577,877	流域治水安全度の向上、浸水被害の軽減を目的として国が直接行う河川等の整備促進や適正な維持管理に対する県負担 河川等の整備 大和川、紀の川、佐保川、木津川、大滝ダム 河川等の維持管理 大和川、木津川、紀の川、猿谷ダム			
事業名	金額	内容																	
直轄河川事業負担金	1,501,749	紀伊半島大水害による河道閉塞（土砂ダム）等の恒久対策工事 五條市大塔町赤谷地区・宇井地区、天川村坪内地区、 野迫川村北股地区、十津川村長殿地区・栗平地区																	
事業名	金額	内容																	
直轄河川事業負担金	577,877	流域治水安全度の向上、浸水被害の軽減を目的として国が直接行う河川等の整備促進や適正な維持管理に対する県負担 河川等の整備 大和川、紀の川、佐保川、木津川、大滝ダム 河川等の維持管理 大和川、木津川、紀の川、猿谷ダム																	
346	まちづくり推進総務費 (地域デザイン推進課)	899,403	756,559 { 国 23,105 繰 33,518 諸 2,034 ⊖ 697,902 前年度繰越分 9,434 当該年度分 747,125 翌年度へ繰越 15,920 }	<p>紀伊半島大水害からの復旧・復興 [「平成23年度 重点課題に関する評価」掲載課題]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>まちづくり基礎調査事業</td> <td>7,124</td> <td>紀伊半島大水害により大規模な住家被害を受けた4市村において、現集落及び造成可能な土地の現況把握と宅地造成に適した候補地を選定するための調査を実施 五條市、天川村、野迫川村、十津川村</td> </tr> </tbody> </table> <p>都市計画事業の推進・景観づくりの推進 1 都市基盤の整備 2,804千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中南和振興のための京奈和道周辺まちづくり調査事業</td> <td>1,919</td> <td>京奈和自動車道御所インターチェンジ周辺における中南和地域の通勤圏内での雇用機会の創出を図るまちづくりを検討するための調査を実施</td> </tr> <tr> <td>吉野三町都市計画区域まちづくり調査検討事業</td> <td>885</td> <td>吉野三町都市計画区域における今後のまちづくりや土地利用のあり方等について検討するための事業者ニーズ調査や先進地調査を実施</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	まちづくり基礎調査事業	7,124	紀伊半島大水害により大規模な住家被害を受けた4市村において、現集落及び造成可能な土地の現況把握と宅地造成に適した候補地を選定するための調査を実施 五條市、天川村、野迫川村、十津川村	事業名	金額	内容	中南和振興のための京奈和道周辺まちづくり調査事業	1,919	京奈和自動車道御所インターチェンジ周辺における中南和地域の通勤圏内での雇用機会の創出を図るまちづくりを検討するための調査を実施	吉野三町都市計画区域まちづくり調査検討事業	885	吉野三町都市計画区域における今後のまちづくりや土地利用のあり方等について検討するための事業者ニーズ調査や先進地調査を実施
事業名	金額	内容																	
まちづくり基礎調査事業	7,124	紀伊半島大水害により大規模な住家被害を受けた4市村において、現集落及び造成可能な土地の現況把握と宅地造成に適した候補地を選定するための調査を実施 五條市、天川村、野迫川村、十津川村																	
事業名	金額	内容																	
中南和振興のための京奈和道周辺まちづくり調査事業	1,919	京奈和自動車道御所インターチェンジ周辺における中南和地域の通勤圏内での雇用機会の創出を図るまちづくりを検討するための調査を実施																	
吉野三町都市計画区域まちづくり調査検討事業	885	吉野三町都市計画区域における今後のまちづくりや土地利用のあり方等について検討するための事業者ニーズ調査や先進地調査を実施																	

2 景観づくり・まちづくりの推進

35,701千円

事業名	金額	内 容			
一市一まちづくり構想 推進事業	14,909 ^{千円}	地域の特徴を活かし、住民が元気で暮らしやすく、賑わいのあるまちづくりを推進するため、県、市、地元関係者等で構成する協議会等による調査、検討を実施			
高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり モデル事業	702	既存施設間の連携や河川空間の活用により、高齢者をはじめ多世代がいきいきと暮らせるまちづくりの方策について調査、検討 モデル箇所 佐保川（奈良市） 懇談会の開催等 4回			
景観づくり 具体化推進事業	4,554	沿道モデル地区において、地元関係者とのワークショップを実施し、沿道の景観づくりの先例を確保			
		成果指標	21年度	22年度	23年度
		景観形成着手地区数（カ所）	3	4	4
		着手地区 大宮通り、城廻り線、近鉄八木駅前、三輪山線			
まちづくり活動 推進事業	2,904	地域資源を活かした住民主体のまちづくり活動の支援及び「住民主体のまちづくりフォーラム」の開催により、住民主体のまちづくり活動を活性化 フォーラム参加者数 75名			
		成果指標	21年度	22年度	23年度
		NPO等によるまちづくり活動着手地区数（カ所）	8	11	13
		着手地区 奈良市法華寺町、大和高田市本町・市町、橿原市八木、桜井市三輪、桜井市初瀬、桜井市本町通り、五條市近内、御所市名柄、葛城市竹ノ内、宇陀市古市場、田原本町田原本、明日香村岡、吉野町吉野山			
コンシェルジュによる 魅力ある地域創出事業	332	まちづくりコンシェルジュ（県職員）と地元組織が協働してまちづくりマップを作成し、住民主体のまちづくり活動を活性化			
		成果指標	21年度	22年度	23年度
		まちづくりマップ作成地区数（累計）	6	8	10
		作成地区 奈良市法華寺町、大和高田市本町・市町、桜井市三輪、桜井市初瀬、五條市近内、御所市名柄、葛城市竹ノ内、宇陀市古市場、田原本町田原本、明日香村岡			
地元商業施設との連携 及び空き家利活用事業 [ふるさと雇用]	12,300	桜井市初瀬地区において、空き町家を活用したチャレンジハウス運営により、地域の商業施設と連携する取組を実施			

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果																		
348	街路事業費 (地域デザイン推進課)	3,953,814	3,383,214	3 街路事業 3,383,215千円																		
		前年度繰越分 1,492,314 当該年度分 2,461,500	国 1,896,149 負 34,052 越 150,512 起 1,199,100 ⊖ 103,401 前年度繰越分 1,492,313 当該年度分 1,890,901 翌年度へ繰越 390,583	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街路改良事業</td> <td>3,208,631</td> <td> 「奈良の今後5カ年（平成21年度～平成25年度）の道づくり重点戦略」に基づく「供用目標宣言路線（京奈和自動車道のアクセス道路）」及び「重点整備宣言箇所（重要な幹線道路ネットワーク）」の整備 主な供用箇所 中和幹線 平成24年3月28日 奈良西幹線 平成24年3月28日 補助事業 3,075,800千円 J R関西線・桜井線、高架側道1～3号、中和幹線、大森高畑線、奈良西幹線、奈良橿原線、城廻り線 県単独事業 132,831千円 J R関西線・桜井線、中和幹線、大森高畑線、奈良西幹線、奈良橿原線、高架側道1～3号 </td> </tr> <tr> <td>街路整備推進事業</td> <td>150,163</td> <td>効率的、効果的な街路整備に向けた調査、検討の実施</td> </tr> <tr> <td>総合都市交通体系調査事業</td> <td>19,140</td> <td>総合的な都市交通体系の構築に向けた交通計画を検討するため、人の動き等の実態調査を実施</td> </tr> <tr> <td>平城宮跡周辺地域における街路渋滞対策検討事業</td> <td>3,581</td> <td>平城宮跡周辺地域における踏切除去の効果を検証するための基礎資料の整備</td> </tr> <tr> <td>(仮称)奈良インターチェンジ周辺整備事業</td> <td>1,700</td> <td>京奈和自動車道大和北道路(仮称)奈良インターチェンジと奈良中心部を結ぶアクセス道路及び周辺地域の整備方策を検討するための調査を実施</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	街路改良事業	3,208,631	「奈良の今後5カ年（平成21年度～平成25年度）の道づくり重点戦略」に基づく「供用目標宣言路線（京奈和自動車道のアクセス道路）」及び「重点整備宣言箇所（重要な幹線道路ネットワーク）」の整備 主な供用箇所 中和幹線 平成24年3月28日 奈良西幹線 平成24年3月28日 補助事業 3,075,800千円 J R関西線・桜井線、高架側道1～3号、中和幹線、大森高畑線、奈良西幹線、奈良橿原線、城廻り線 県単独事業 132,831千円 J R関西線・桜井線、中和幹線、大森高畑線、奈良西幹線、奈良橿原線、高架側道1～3号	街路整備推進事業	150,163	効率的、効果的な街路整備に向けた調査、検討の実施	総合都市交通体系調査事業	19,140	総合的な都市交通体系の構築に向けた交通計画を検討するため、人の動き等の実態調査を実施	平城宮跡周辺地域における街路渋滞対策検討事業	3,581	平城宮跡周辺地域における踏切除去の効果を検証するための基礎資料の整備	(仮称)奈良インターチェンジ周辺整備事業	1,700	京奈和自動車道大和北道路(仮称)奈良インターチェンジと奈良中心部を結ぶアクセス道路及び周辺地域の整備方策を検討するための調査を実施
事業名	金額	内容																				
街路改良事業	3,208,631	「奈良の今後5カ年（平成21年度～平成25年度）の道づくり重点戦略」に基づく「供用目標宣言路線（京奈和自動車道のアクセス道路）」及び「重点整備宣言箇所（重要な幹線道路ネットワーク）」の整備 主な供用箇所 中和幹線 平成24年3月28日 奈良西幹線 平成24年3月28日 補助事業 3,075,800千円 J R関西線・桜井線、高架側道1～3号、中和幹線、大森高畑線、奈良西幹線、奈良橿原線、城廻り線 県単独事業 132,831千円 J R関西線・桜井線、中和幹線、大森高畑線、奈良西幹線、奈良橿原線、高架側道1～3号																				
街路整備推進事業	150,163	効率的、効果的な街路整備に向けた調査、検討の実施																				
総合都市交通体系調査事業	19,140	総合的な都市交通体系の構築に向けた交通計画を検討するため、人の動き等の実態調査を実施																				
平城宮跡周辺地域における街路渋滞対策検討事業	3,581	平城宮跡周辺地域における踏切除去の効果を検証するための基礎資料の整備																				
(仮称)奈良インターチェンジ周辺整備事業	1,700	京奈和自動車道大和北道路(仮称)奈良インターチェンジと奈良中心部を結ぶアクセス道路及び周辺地域の整備方策を検討するための調査を実施																				

350	土地区画整理費 (地域デザイン推進課)	730,800	376,600	4 土地区画整理事業																																																			
			国 213,244 負 48,221 越 24,019 起 74,700 ⊖ 16,416 前年度繰越分 114,600 当該年度分 616,200 翌年度へ繰越 118,800	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="3">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助土地区画整理事業</td> <td>363,000</td> <td colspan="3"> 平群駅西地区の土地区画整理事業を実施する土地区画整理組合に対して補助を行うことにより、建物の移転を推進 平成23年度末事業進捗率 36% </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容			補助土地区画整理事業	363,000	平群駅西地区の土地区画整理事業を実施する土地区画整理組合に対して補助を行うことにより、建物の移転を推進 平成23年度末事業進捗率 36%																																											
事業名	金額	内 容																																																					
補助土地区画整理事業	363,000	平群駅西地区の土地区画整理事業を実施する土地区画整理組合に対して補助を行うことにより、建物の移転を推進 平成23年度末事業進捗率 36%																																																					
350	公園事業費 (公園緑地課)	2,013,486	1,268,520	5 市街地再開発事業																																																			
			国 253,026 使 97 繰 61,538 越 102,130 諸 528 起 125,600 ⊖ 725,601 前年度繰越分 390,253 当該年度分 877,997 翌年度へ繰越 394,025	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="3">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市街地再開発事業</td> <td>13,600</td> <td colspan="3"> 生駒駅北口第二地区の市街地再開発事業を実施する生駒駅北口第二地区市街地再開発組合に補助する生駒市に対して助成することにより、工事を推進 平成23年度末事業進捗率 8% </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容			市街地再開発事業	13,600	生駒駅北口第二地区の市街地再開発事業を実施する生駒駅北口第二地区市街地再開発組合に補助する生駒市に対して助成することにより、工事を推進 平成23年度末事業進捗率 8%																																											
事業名	金額	内 容																																																					
市街地再開発事業	13,600	生駒駅北口第二地区の市街地再開発事業を実施する生駒駅北口第二地区市街地再開発組合に補助する生駒市に対して助成することにより、工事を推進 平成23年度末事業進捗率 8%																																																					
				6 公園事業	413,083千円																																																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="3">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新県営プール施設等整備運営事業</td> <td>36,622</td> <td colspan="3"> 浄化センター公園において、PFI手法を導入し、健康増進施設、競技施設、管理施設及び公園機能施設を一体的に整備 </td> </tr> <tr> <td>補助都市公園整備事業</td> <td>182,524</td> <td colspan="3"> 老朽化した遊具や園地等の施設の整備 大洲池公園、馬見丘陵公園、大和民俗公園 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県民一人当たり県営都市公園供用面積(㎡)</td> <td>4.6</td> <td>4.6</td> <td>4.6</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>単独都市公園整備事業</td> <td>47,725</td> <td colspan="3"> 老朽化した水路や園地等の施設の補修 大洲池公園、馬見丘陵公園、大和民俗公園、竜田公園、浄化センター公園 </td> </tr> <tr> <td>都市公園管理事業 [一部緊急雇用]</td> <td>143,110</td> <td colspan="3"> 来園者が快適に過ごせるための公園の維持管理運営 馬見丘陵公園、大和民俗公園、竜田公園、浄化センター公園 </td> </tr> <tr> <td>公園ふれあい事業</td> <td>565</td> <td colspan="3"> 樹木への樹名板の取り付け、野鳥の観察会等、県民が公園にふれあうためのイベントを開催 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹名板取付参加者数(名)</td> <td>21</td> <td>63</td> <td>66</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容			新県営プール施設等整備運営事業	36,622	浄化センター公園において、PFI手法を導入し、健康増進施設、競技施設、管理施設及び公園機能施設を一体的に整備			補助都市公園整備事業	182,524	老朽化した遊具や園地等の施設の整備 大洲池公園、馬見丘陵公園、大和民俗公園 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県民一人当たり県営都市公園供用面積(㎡)</td> <td>4.6</td> <td>4.6</td> <td>4.6</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	21年度	22年度	23年度	県民一人当たり県営都市公園供用面積(㎡)	4.6	4.6	4.6	単独都市公園整備事業	47,725	老朽化した水路や園地等の施設の補修 大洲池公園、馬見丘陵公園、大和民俗公園、竜田公園、浄化センター公園			都市公園管理事業 [一部緊急雇用]	143,110	来園者が快適に過ごせるための公園の維持管理運営 馬見丘陵公園、大和民俗公園、竜田公園、浄化センター公園			公園ふれあい事業	565	樹木への樹名板の取り付け、野鳥の観察会等、県民が公園にふれあうためのイベントを開催 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹名板取付参加者数(名)</td> <td>21</td> <td>63</td> <td>66</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	21年度	22年度	23年度	樹名板取付参加者数(名)	21	63	66					
事業名	金額	内 容																																																					
新県営プール施設等整備運営事業	36,622	浄化センター公園において、PFI手法を導入し、健康増進施設、競技施設、管理施設及び公園機能施設を一体的に整備																																																					
補助都市公園整備事業	182,524	老朽化した遊具や園地等の施設の整備 大洲池公園、馬見丘陵公園、大和民俗公園 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県民一人当たり県営都市公園供用面積(㎡)</td> <td>4.6</td> <td>4.6</td> <td>4.6</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	21年度	22年度	23年度	県民一人当たり県営都市公園供用面積(㎡)	4.6	4.6	4.6																																											
成果指標	21年度	22年度	23年度																																																				
県民一人当たり県営都市公園供用面積(㎡)	4.6	4.6	4.6																																																				
単独都市公園整備事業	47,725	老朽化した水路や園地等の施設の補修 大洲池公園、馬見丘陵公園、大和民俗公園、竜田公園、浄化センター公園																																																					
都市公園管理事業 [一部緊急雇用]	143,110	来園者が快適に過ごせるための公園の維持管理運営 馬見丘陵公園、大和民俗公園、竜田公園、浄化センター公園																																																					
公園ふれあい事業	565	樹木への樹名板の取り付け、野鳥の観察会等、県民が公園にふれあうためのイベントを開催 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹名板取付参加者数(名)</td> <td>21</td> <td>63</td> <td>66</td> </tr> </tbody> </table>			成果指標	21年度	22年度	23年度	樹名板取付参加者数(名)	21	63	66																																											
成果指標	21年度	22年度	23年度																																																				
樹名板取付参加者数(名)	21	63	66																																																				

決算報告書	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果										
				事業名	金額	内容								
				2,537	公園施設長寿命化計画策定事業	大和民俗公園について、公園施設の安全性の向上を図るため、「公園施設長寿命化計画」を策定								
				観光の振興[「平成23年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 699,774千円										
				10,790	奈良公園光とあかりのイベント事業	<p>「しあわせ回廊～なら瑠璃絵」開催 開催時期 平成24年 2月8日～14日 内 容 奈良公園と東大寺、春日大社、興福寺を幻想的な光の回廊でつなぎ、3社寺で夜間拝観を実施</p> <p>冬花火の祭典 若草山焼き行事にあわせ、全国花火競技大会で受賞した花火を若草山麓で打ち上げ、観光オフシーズンの誘客を促進 開催時期 平成24年 1月28日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なら瑠璃絵来場者数(名)</td> <td>278,000</td> <td>365,000</td> <td>367,000</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	なら瑠璃絵来場者数(名)	278,000	365,000	367,000
成果指標	21年度	22年度	23年度											
なら瑠璃絵来場者数(名)	278,000	365,000	367,000											
				3,600	なら燈花会事業	<p>夏の奈良の夜の魅力を高めるため、ろうそくを主とした灯りにより奈良公園一帯を演出 開催時期 平成23年 8月4日～14日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なら燈花会来場者数(名)</td> <td>797,000</td> <td>914,000</td> <td>927,000</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	なら燈花会来場者数(名)	797,000	914,000	927,000
成果指標	21年度	22年度	23年度											
なら燈花会来場者数(名)	797,000	914,000	927,000											
				12,000	奈良公園ライトカーニバル開催事業 [ふるさと雇用]	<p>奈良国立博物館なら仏像館西側壁面を利用して、光と灯りを用いて彩るライトアップイベントを開催 開催時期 平成23年 8月16日～21日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ならファンタジー来場者数(名)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7,443</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	ならファンタジー来場者数(名)	-	-	7,443
成果指標	21年度	22年度	23年度											
ならファンタジー来場者数(名)	-	-	7,443											
				11,300	若草山はじまりのミュージックフェス開催事業 [ふるさと雇用]	<p>若草山を舞台にしたミュージックフェスティバルの開催 有名アーティストの出演に併せて、奈良発の新人アーティストを発掘 開催時期 平成23年 9月11日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若草山ミュージックフェス来場者数(名)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1,625</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	若草山ミュージックフェス来場者数(名)	-	-	1,625
成果指標	21年度	22年度	23年度											
若草山ミュージックフェス来場者数(名)	-	-	1,625											

奈良の鹿保護育成事業	25,800	奈良の観光のシンボルである奈良のシカの保護育成、啓発活動を行うとともに（財）奈良の鹿愛護会の活動を支援								
		<table border="1"> <tr> <th>成 果 指 標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td>オリジナル鹿グッズの販売額（千円）</td> <td>2,495</td> <td>3,555</td> <td>3,731</td> </tr> </table>	成 果 指 標	21年度	22年度	23年度	オリジナル鹿グッズの販売額（千円）	2,495	3,555	3,731
成 果 指 標	21年度	22年度	23年度							
オリジナル鹿グッズの販売額（千円）	2,495	3,555	3,731							
ライトアッププロムナード・なら事業	4,041	東大寺（南大門・中門・大仏殿）、興福寺五重塔、春日大社一の鳥居など歴史的建造物9カ所を夏期にライトアップ 開催時期 平成23年7月16日～9月25日								
		<table border="1"> <tr> <th>成 果 指 標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td>ライトアップ期間中（7～9月）の奈良市内の観光客数（千名）</td> <td>3,349</td> <td>4,211</td> <td>2,901</td> </tr> </table>	成 果 指 標	21年度	22年度	23年度	ライトアップ期間中（7～9月）の奈良市内の観光客数（千名）	3,349	4,211	2,901
成 果 指 標	21年度	22年度	23年度							
ライトアップ期間中（7～9月）の奈良市内の観光客数（千名）	3,349	4,211	2,901							
平城宮跡周辺魅力向上事業	240,772	平城宮跡を訪れる観光客がゆったりとくつろげる環境づくりのためのトイレ、休憩所、駐車場及びバスターミナル等の整備・運営								
飛鳥・藤原地域魅力向上事業	14,140	飛鳥・藤原地域の歴史的資産を保存・活用するための調査の実施								
やまと花ごよみ開催事業	9,600	馬見丘陵公園において花と親しむイベントを開催 開催時期 平成23年10月1日～16日								
		<table border="1"> <tr> <th>成 果 指 標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td>馬見フラワーフェスタ来場者数（名）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>88,000</td> </tr> </table>	成 果 指 標	21年度	22年度	23年度	馬見フラワーフェスタ来場者数（名）	—	—	88,000
成 果 指 標	21年度	22年度	23年度							
馬見フラワーフェスタ来場者数（名）	—	—	88,000							
奈良公園活性化事業	87,467	奈良公園を訪れる観光客が快適に過ごせる環境をめざし、若草山登山道、茶山園地の園路・照明設備を整備								
奈良公園施設魅力向上事業	280,264	新公会堂・シルクロード交流館の一体活用を図る渡り廊下及び周辺園地の整備工事、新管理事務所の基本設計等を実施								

奈良公園の管理 21,481千円

事業名	金額	内 容						
有料施設管理事業	1,493	春日奥山道路（県管理区間）の料金収納委託						
		<table border="1"> <tr> <th>成 果 指 標</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> <tr> <td>春日奥山道路利用台数（台）</td> <td>9,473</td> <td>9,757</td> <td>9,400</td> </tr> </table>	成 果 指 標	21年度	22年度	23年度	春日奥山道路利用台数（台）	9,473
成 果 指 標	21年度	22年度	23年度					
春日奥山道路利用台数（台）	9,473	9,757	9,400					
公園清掃事業	19,988	奈良公園の清掃及び公衆トイレの清掃管理						

352	奈良公園管理費 (公園緑地課)	354,128	331,874
			(使 諸 ⊖ 20,346 650 310,878)

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果																																				
354	新公会堂費 (公園緑地課)	259,587	203,015	新公会堂の文化芸術活動 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="3">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">新春わかかさ能・狂言 開催事業</td> <td rowspan="3">2,540</td> <td colspan="3">開催日 平成24年1月8日</td> </tr> <tr> <td colspan="3">内 容 仕舞、狂言、能、ワークショップ、能面等展示</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">新春わかかさ能・狂言入場者数(名)</td> <td>852</td> <td>426</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容			新春わかかさ能・狂言 開催事業	2,540	開催日 平成24年1月8日			内 容 仕舞、狂言、能、ワークショップ、能面等展示			成果指標	21年度	22年度	23年度	新春わかかさ能・狂言入場者数(名)		852	426	500														
事業名	金額	内 容																																						
新春わかかさ能・狂言 開催事業	2,540	開催日 平成24年1月8日																																						
		内 容 仕舞、狂言、能、ワークショップ、能面等展示																																						
		成果指標	21年度	22年度	23年度																																			
新春わかかさ能・狂言入場者数(名)		852	426	500																																				
		千円 前年度繰越分 3,950 当該年度分 255,907 259,587	千円 国 3,435 使 68,161 繰 28,392 諸 8,755 ① 94,272 前年度繰越分 3,435 当該年度分 199,580 翌年度へ繰越 29,609 203,015																																					
356	住宅総務費 (住宅課)	878,025	839,745	住宅整備の推進 <p>1 優良な住宅建設の促進 11,636千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="3">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">「人がくらしやすい まちづくり」事業 [一部緊急雇用]</td> <td rowspan="3">10,152</td> <td colspan="3">人がくらしやすいまちづくりを進めるため、郊外住宅地の空家解消に向けた賃貸借システムの構築を促進</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td>(社)移住・住みかえ支援機構の「マイホーム借り上げ制度」の活用件数(件)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>特定優良賃貸住宅 供給促進事業</td> <td>1,484</td> <td colspan="3">中堅所得者層を対象に優良な賃貸住宅の供給の促進を図るための家賃補助 補助対象 3棟18戸</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 県営住宅の管理 377,255千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="3">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">住宅管理</td> <td rowspan="2">376,881</td> <td colspan="3">県営住宅の入退去、家賃徴収、施設維持・修繕等の管理 管理戸数 45団地 8,343戸 空家募集 募集戸数215戸(64戸) 応募倍率5.39倍(3.89倍) (注) ()内は福祉向け住宅で内数</td> </tr> <tr> <td colspan="3">指定管理者制度 平成19年度導入(売間・稗田団地) 平成22年度拡大(天理・纏向・榎原・坊城団地) 入居者対策 家賃滞納者住宅明渡請求提訴 15件</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容			「人がくらしやすい まちづくり」事業 [一部緊急雇用]	10,152	人がくらしやすいまちづくりを進めるため、郊外住宅地の空家解消に向けた賃貸借システムの構築を促進			成果指標	21年度	22年度	23年度	(社)移住・住みかえ支援機構の「マイホーム借り上げ制度」の活用件数(件)	-	-	2	特定優良賃貸住宅 供給促進事業	1,484	中堅所得者層を対象に優良な賃貸住宅の供給の促進を図るための家賃補助 補助対象 3棟18戸			事業名	金額	内 容			住宅管理	376,881	県営住宅の入退去、家賃徴収、施設維持・修繕等の管理 管理戸数 45団地 8,343戸 空家募集 募集戸数215戸(64戸) 応募倍率5.39倍(3.89倍) (注) ()内は福祉向け住宅で内数			指定管理者制度 平成19年度導入(売間・稗田団地) 平成22年度拡大(天理・纏向・榎原・坊城団地) 入居者対策 家賃滞納者住宅明渡請求提訴 15件		
事業名	金額	内 容																																						
「人がくらしやすい まちづくり」事業 [一部緊急雇用]	10,152	人がくらしやすいまちづくりを進めるため、郊外住宅地の空家解消に向けた賃貸借システムの構築を促進																																						
		成果指標	21年度	22年度	23年度																																			
		(社)移住・住みかえ支援機構の「マイホーム借り上げ制度」の活用件数(件)	-	-	2																																			
特定優良賃貸住宅 供給促進事業	1,484	中堅所得者層を対象に優良な賃貸住宅の供給の促進を図るための家賃補助 補助対象 3棟18戸																																						
事業名	金額	内 容																																						
住宅管理	376,881	県営住宅の入退去、家賃徴収、施設維持・修繕等の管理 管理戸数 45団地 8,343戸 空家募集 募集戸数215戸(64戸) 応募倍率5.39倍(3.89倍) (注) ()内は福祉向け住宅で内数																																						
		指定管理者制度 平成19年度導入(売間・稗田団地) 平成22年度拡大(天理・纏向・榎原・坊城団地) 入居者対策 家賃滞納者住宅明渡請求提訴 15件																																						
		千円 国 118,760 使 504,053 手 9,710 繰 1,530 諸 24,966 ① 180,726 翌年度へ繰越 9,000 839,745																																						

県営住宅退去滞納者 家賃収納事業	374	退去者の滞納家賃の徴収を民間債権回収会社に委託			
		成果指標	21年度	22年度	23年度
		債権回収会社の収納率 (%)	2	2	1

3 住宅新築資金等貸付事業費補助 96,196千円

事業名	金額	補助対象団体	事業内容
特定助成事業	20,729 ^{千円}	桜井市外18市町村	償還期間延長に伴う借受金の利息額増分の助成 (S53～S61に貸し付けた債権)
償還推進助成事業	75,467	奈良市外15市町村 一部事務組合	償還事務等に要する費用の一部助成

4 奈良の住まいリニューアル事業

事業名	金額	内 容								
奈良の住まい リニューアル事業 [一部緊急雇用]	99,377 ^{千円}	奈良の住まいリフォーム推進補助 住宅版エコポイント制度の対象となる住宅リフォームで、景観に配慮した改修工事等を実施した場合にせんとくんプレミアム商品券を交付 屋根100件、外壁100件、耐震改修20戸、県産材の活用80戸、 その他一般800戸								
		<table border="1"> <tr> <td>成果指標</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td>屋根、外壁改修数 (件)</td> <td>—</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	屋根、外壁改修数 (件)	—	200	200
		成果指標	21年度	22年度	23年度					
		屋根、外壁改修数 (件)	—	200	200					
奈良県型省エネ住宅研究 奈良県における住宅の省エネルギー化を促進させるため、奈良県の気候風土に合った「奈良県型省エネルギー住宅」の研究を実施										
<table border="1"> <tr> <td>成果指標</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td>新築住宅の着工件数のうち、認定長期優良住宅の割合 (%)</td> <td>—</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	新築住宅の着工件数のうち、認定長期優良住宅の割合 (%)	—	24	24		
成果指標	21年度	22年度	23年度							
新築住宅の着工件数のうち、認定長期優良住宅の割合 (%)	—	24	24							
		住宅相談窓口設置補助 悪質リフォームトラブルや高齢者のためのバリアフリー改修等への相談を実施する (社) 奈良県建築士会に対し補助 建築士・弁護士を配置し、技術的・法的トラブルに対応 開催回数 6回 相談件数 44回								

360	建築指導費 (建築課)	73,795	61,248	安全・安心の確保（防災危機管理の強化） [「平成23年度 重点課題に関する評価」掲載課題]	4,885千円																																																						
		前年度繰越分 7,400	前年度繰越分 3,250																																																								
		当該年度分 66,395	当該年度分 57,998																																																								
			国 10,220 手 14,816 繰 14,544 越 1,625 ⊖ 20,043																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="4">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">地震災害建築物被害 軽減対策事業</td> <td rowspan="3">1,620 千円</td> <td colspan="4">既存木造住宅耐震診断支援事業 昭和56年の新耐震基準以前に建てられた木造住宅の耐震診断に要する経費の一部を助成 対象 財政力指数0.7未満の市町村 大和高田市外22市町村 144戸</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市町村が補助する耐震診断実施件数(件)</td> <td>317</td> <td>208</td> <td>339</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地震災害建築物被害 軽減対策事業</td> <td rowspan="3">2,125</td> <td colspan="4">既存木造住宅耐震改修支援事業 昭和56年の新耐震基準以前に建てられた木造住宅の耐震改修に要する経費の一部を助成 対象 財政力指数0.7未満の市町村 大和高田市外9市町村 21戸</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市町村が補助する耐震改修実施件数(件)</td> <td>28</td> <td>39</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">建築物の耐震化知識普及事業</td> <td rowspan="3">1,140</td> <td colspan="4">建築物の耐震化知識普及事業 県民向け講演会を開催することにより、耐震化の重要性を喚起 開催日 平成23年10月4日 参加者数 173名 小学校へ出張講座により、教育の場での知識普及を促進 6回</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">県民向け講演会参加者数(名)</td> <td>161</td> <td>103</td> <td>173</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	金額	内 容				地震災害建築物被害 軽減対策事業	1,620 千円	既存木造住宅耐震診断支援事業 昭和56年の新耐震基準以前に建てられた木造住宅の耐震診断に要する経費の一部を助成 対象 財政力指数0.7未満の市町村 大和高田市外22市町村 144戸				成果指標		21年度	22年度	23年度	市町村が補助する耐震診断実施件数(件)		317	208	339	地震災害建築物被害 軽減対策事業	2,125	既存木造住宅耐震改修支援事業 昭和56年の新耐震基準以前に建てられた木造住宅の耐震改修に要する経費の一部を助成 対象 財政力指数0.7未満の市町村 大和高田市外9市町村 21戸				成果指標		21年度	22年度	23年度	市町村が補助する耐震改修実施件数(件)		28	39	51	建築物の耐震化知識普及事業	1,140	建築物の耐震化知識普及事業 県民向け講演会を開催することにより、耐震化の重要性を喚起 開催日 平成23年10月4日 参加者数 173名 小学校へ出張講座により、教育の場での知識普及を促進 6回				成果指標		21年度	22年度	23年度	県民向け講演会参加者数(名)		161	103	173
事業名	金額	内 容																																																									
地震災害建築物被害 軽減対策事業	1,620 千円	既存木造住宅耐震診断支援事業 昭和56年の新耐震基準以前に建てられた木造住宅の耐震診断に要する経費の一部を助成 対象 財政力指数0.7未満の市町村 大和高田市外22市町村 144戸																																																									
		成果指標		21年度	22年度	23年度																																																					
		市町村が補助する耐震診断実施件数(件)		317	208	339																																																					
地震災害建築物被害 軽減対策事業	2,125	既存木造住宅耐震改修支援事業 昭和56年の新耐震基準以前に建てられた木造住宅の耐震改修に要する経費の一部を助成 対象 財政力指数0.7未満の市町村 大和高田市外9市町村 21戸																																																									
		成果指標		21年度	22年度	23年度																																																					
		市町村が補助する耐震改修実施件数(件)		28	39	51																																																					
建築物の耐震化知識普及事業	1,140	建築物の耐震化知識普及事業 県民向け講演会を開催することにより、耐震化の重要性を喚起 開催日 平成23年10月4日 参加者数 173名 小学校へ出張講座により、教育の場での知識普及を促進 6回																																																									
		成果指標		21年度	22年度	23年度																																																					
		県民向け講演会参加者数(名)		161	103	173																																																					
行政情報の共有化の推進																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th colspan="4">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築基準法指定道路等調査事業</td> <td>15,466 千円</td> <td colspan="4">建築基準法上の道路情報をデータベース化し、建築物を建てられる道路を明確化 高取町、下市町 326km</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	金額	内 容				建築基準法指定道路等調査事業	15,466 千円	建築基準法上の道路情報をデータベース化し、建築物を建てられる道路を明確化 高取町、下市町 326km																																													
事業名	金額	内 容																																																									
建築基準法指定道路等調査事業	15,466 千円	建築基準法上の道路情報をデータベース化し、建築物を建てられる道路を明確化 高取町、下市町 326km																																																									

決算報告書	科目	予算現額	決算額	施策の成果																																								
				<p>安全で住みよいまちづくりの推進</p> <p>1 災害に強いまちづくりの推進（建築物対策） 2,542千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業名</th> <th style="width: 10%;">金額</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造計算適合性判定等推進事業</td> <td style="text-align: right;">1,128</td> <td>一定規模以上の建築物について、構造計算適合性判定を行い当該建築物の安全性を確保 申請件数 3件</td> </tr> <tr> <td>被災建築物応急危険度判定事業</td> <td style="text-align: right;">1,123</td> <td>被災建築物応急危険度判定士の養成・登録を行うことにより、地震発災時における二次的被害の防止体制を整備 新規登録者数 297名（登録者数 1,170名）</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数（名）</td> <td style="text-align: center;">1,181</td> <td style="text-align: center;">1,141</td> <td style="text-align: center;">1,170</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>奈良県建築物安全安心実施計画推進事業</td> <td style="text-align: right;">291</td> <td>なら安全安心住まい・まちづくり協議会を運営し、建築物の安全安心施策の実施 「住まいと暮らしのフェスタ（建築物安全安心フォーラム）」の開催 開催日 平成23年11月20日 参加者数 約2,500名</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 災害に強いまちづくりの推進（宅地対策）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業名</th> <th style="width: 10%;">金額</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被災宅地危険度判定事業</td> <td style="text-align: right;">252</td> <td>被災宅地危険度判定士の養成・登録を行うことにより、地震発災時における二次的被害の防止体制等を整備 新規登録者数 118名（登録者数 335名）</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数（名）</td> <td style="text-align: center;">277</td> <td style="text-align: center;">283</td> <td style="text-align: center;">335</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内 容	構造計算適合性判定等推進事業	1,128	一定規模以上の建築物について、構造計算適合性判定を行い当該建築物の安全性を確保 申請件数 3件	被災建築物応急危険度判定事業	1,123	被災建築物応急危険度判定士の養成・登録を行うことにより、地震発災時における二次的被害の防止体制を整備 新規登録者数 297名（登録者数 1,170名）			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数（名）</td> <td style="text-align: center;">1,181</td> <td style="text-align: center;">1,141</td> <td style="text-align: center;">1,170</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	登録者数（名）	1,181	1,141	1,170	奈良県建築物安全安心実施計画推進事業	291	なら安全安心住まい・まちづくり協議会を運営し、建築物の安全安心施策の実施 「住まいと暮らしのフェスタ（建築物安全安心フォーラム）」の開催 開催日 平成23年11月20日 参加者数 約2,500名	事業名	金額	内 容	被災宅地危険度判定事業	252	被災宅地危険度判定士の養成・登録を行うことにより、地震発災時における二次的被害の防止体制等を整備 新規登録者数 118名（登録者数 335名）			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数（名）</td> <td style="text-align: center;">277</td> <td style="text-align: center;">283</td> <td style="text-align: center;">335</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	登録者数（名）	277	283	335
事業名	金額	内 容																																										
構造計算適合性判定等推進事業	1,128	一定規模以上の建築物について、構造計算適合性判定を行い当該建築物の安全性を確保 申請件数 3件																																										
被災建築物応急危険度判定事業	1,123	被災建築物応急危険度判定士の養成・登録を行うことにより、地震発災時における二次的被害の防止体制を整備 新規登録者数 297名（登録者数 1,170名）																																										
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数（名）</td> <td style="text-align: center;">1,181</td> <td style="text-align: center;">1,141</td> <td style="text-align: center;">1,170</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	登録者数（名）	1,181	1,141	1,170																																		
成果指標	21年度	22年度	23年度																																									
登録者数（名）	1,181	1,141	1,170																																									
奈良県建築物安全安心実施計画推進事業	291	なら安全安心住まい・まちづくり協議会を運営し、建築物の安全安心施策の実施 「住まいと暮らしのフェスタ（建築物安全安心フォーラム）」の開催 開催日 平成23年11月20日 参加者数 約2,500名																																										
事業名	金額	内 容																																										
被災宅地危険度判定事業	252	被災宅地危険度判定士の養成・登録を行うことにより、地震発災時における二次的被害の防止体制等を整備 新規登録者数 118名（登録者数 335名）																																										
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">成果指標</th> <th style="width: 10%;">21年度</th> <th style="width: 10%;">22年度</th> <th style="width: 10%;">23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数（名）</td> <td style="text-align: center;">277</td> <td style="text-align: center;">283</td> <td style="text-align: center;">335</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	21年度	22年度	23年度	登録者数（名）	277	283	335																																		
成果指標	21年度	22年度	23年度																																									
登録者数（名）	277	283	335																																									